

ノリ養殖情報(第13報)

令和4年1月7日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は13回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回を予定。

1. 調査結果

調査日: 1月4日(火) 天候: 晴 気温: 12.1°C (14:20 時点)

(今回(1/4)の水温等の測定時間帯 14:30~17:30)

(前回(12/20)の水温等の測定時間帯 14:05~16:25)

調査点	水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
	今回	前回 12月20日	今回	今回	前回 12月20日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻 支柱	9.7	12.3	21.8	3.1	4.3	3.2	+	なし
2. 神代 支柱	10.7	12.6	21.9	4.4	18.2	3.0	+	なし
3. 土黒 支柱	11.0	12.6	21.1	15.4	5.6	2.6	/	/
4. 多比良 支柱	11.2	13.3	18.5	51.7	7.3	1.3	なし	なし
5. 大野浜 支柱	11.4	12.7	22.5	7.5	10.6	2.8	なし	なし
6. 三会 支柱	11.5	13.0	22.8	10.6	18.1	5.5	/	/

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻
	スケルトネマ属	タクチリオレン	コンデイスカス属
1. 長崎鼻	204	21	2
4. 多比良	76	0	0
5. 大野浜	77	9	0

● 調査結果概要

- ・水温は9.7°C~11.5°C。海水比重(σ15)は18.5~22.8でした。
- ・漁場に設置している温度計の12月20日から1月4日迄の測定結果は、平均温度は8.7~10.3°Cで、昨年より0.3~0.7°C高く推移しました。
- ・栄養塩は、3.1~51.7 μg-at/Lで、6地点中4地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンはスケルトネマ属(最大204細胞/mL)が優占していました。
- ・長崎鼻と神代の漁場で、アカグサレ病(顕微鏡レベル)が確認されました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:赤潮は確認されませんでした(1月5日)。
- 熊本県:熊本港地先から宇土市赤瀬沖にかけて、珪藻類(優占種:スケルトネマ属)とアカシオ サンガイネアの混合赤潮が確認されました(12月27日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:原形質吐出は19点中5点(全て軽症)で確認されましたが、症状は軽度でした(1月4日)。
- 佐賀県:冷凍戻りは、一部の伸びた網でやや不良でしたが、全般的には良好でした(12月30日)。
原形質吐出は23点中5点(全て軽症)で確認されました。太良町地先において色落ち(レベル2.5)が確認されました(1月4日)。
- 熊本県:冷凍戻りは良好でした(12月27日)。

4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 支柱の冷凍網で葉体が短くなる事例が発生しています。
- 葉長は16.5~143.2mmの範囲で、平均は21.2~86.0mmでした。
- 色調低下は見られませんでした。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・支柱漁場の4地点中2地点でアカグサレ病(顕微鏡レベル)を確認しました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、アクナンテス、リクモフォラ他)が確認されました。